



秋の恵みに感謝！  
手応え十分  
さつま芋掘り



広報

# こぼれかい 秋号

○発行／湖北会 広報室(法人本部)

○発行者／北野 憲一

○住所／滋賀県長浜市富田町431番地5

○発行日／平成27年10月20日

## 今年度初めての避難訓練

## ワークスさぼてん



「ワークスさぼてん」では、9月16日に全員で、今年度初の避難訓練を実施しました。前回は、今年の3月でしたので、約半年ぶりの避難訓練となりました。今回は、消防署の立会いでの避難訓練でしたが、利用者の皆さんは、特に緊張することなくいつもどおりスムーズに避難されていました。避難訓練終了後、消防署の方から講評頂いている時も、しっかりと聞かれていて大きな声で返答をされていました。その後、水消火器を使った消火器使用訓練をしました。皆さん半年ぶりの操作にもかかわらず、上手に消火器を使い、炎の的に向かって放水されていました。今回は、避難訓練と消火器使用訓練の2つのみでしたが、次回の避難訓練では、起震車を呼んでみようかと思っています。

## ライフまいばら事業所内研修

8月22日(土)に、平成27年度ライフまいばら事業所内研修を開催しました。昨年度は、夕刻の時間帯に、5回に分けて開催しましたが、今年度は、朝から夕刻までの1日を通して、開催しました。「ライフまいばら」の職員11名と、法人内他事業所職員9名の合計20名が参加しました。



### 午前の部

#### ○テーマ

「より虐待が起こらない支援現場の  
チームとなれるために」

#### ○講師

社会福祉法人 しが夢翔会  
自閉症・行動障害サポートセンターセンター長

小崎 大陽氏

### 午後の部

#### ○テーマ

「バイステックの7原則を学ぶ」  
～ソーシャルワークの基本原則～

#### ○講師

華頂短期大学 教授 武田 康晴氏



研修に臨むにあたり、講師の小崎氏と武田氏には、何かとお忙しい中、丹精込めたレジュメを作成していただきました。また、講義の中でも心のこもったお話しをしていただきました。本当に、お二人様には大変お世話になりました。

お二人の思いを大切に、研修で学んだことを実践で活かせるようこれからも頑張りたいと思います。

# ライフまいばら別館オープン!!

ライフまいばら



JAの建物を譲り受け、「ライフまいばら」の生活介護の活動スペースを確保するべく、平成27年8月いっぱい無事改修工事が終了しました。9月には、本館機能の一部を引っ越しし、9月24日より使用開始いたしました。

「ライフまいばら」に別館ができたことで、長年の懸案事項であったライフまいばら本館の駐車場スペースが狭いことによる来客用および職員駐車場の不足、また雪の捨て場所の確保などの大きな課題が解消することになりました。さらに、年々事業所の活動の増大により、作業スペースも手狭になってきたことも課題となっていました。別館を使用することで、活動スペースが確保でき、今後活動や作業の充実が図れそうです。今回の改修整備にご支援ご協力をいただきました関係者の皆様、本当にありがとうございました。



改修整備された室内の一部



並ぶ本館と別館

## ○利用定員

10～15名(当面は10名程度)

## ○作業内容

ビニール袋穴あけ・ひもつけ・梱包  
基盤テープはがし・仕分け・検品

## ○居室

作業室3室(休憩場所を含む)  
男子便所1室 女子便所1室  
倉庫3室 大倉庫1室他

# ♪♪♪♪ あそしあ夏フェス 2015

## ～音とアートのコンチェルト～

### あそしあ



「あそしあ」では、8月29日(土)に、夏フェス2015と銘打ち、夏祭りを実施しました。利用者やその家族、そして事業所の方や商品販売に来訪された方など、多くの方々に参加していただき、例年以上の大盛況となりました。

また、これまで市内外の古民家や美術館などをお借りして行っていた『あそしあ展』も同時開催し、「あそしあ」のオールブリュット活動を对外発信することができました。

そして、今年のウリは、何といたってもご当地アイドル『きゃんせ浜姫』でした。素敵な歌と踊りで会場が一つになり、大いに盛り上がりました。

来年も、企画を練って今年以上に楽しい夏祭りをしていきたいです。

田畑惣士

## スポーツの秋

# 湖北スポーツカーニバル開催さる

9月18日(金)長浜ドームにおいて、第29回湖北スポーツカーニバルが開催されました。今年は、「湖北まこも」を始めとする13の団体が参加し、多くの仲間とふれあい、競技を楽しみました。

恒例の「ごはんですよ」(おたまリレー)や「大型風船バレー」では大いに盛り上がり、また、「施設対抗リレー」では、事業所の色を演出した手作りバトンのおかげで、大歓声とともに、たくさんの方々の声援が飛び交っていました。



# 湖北まこもの七夕

げんきくらぶ

七月の月行事は『七夕』でした。例年この時期に「源希倶楽部」というボランティアグループの方々が、利用者にタコ焼きを焼いてくださいます。今年も、月行事に合わせて7月7日に来所いただき、美味しいタコ焼きをふるまってくださいました。タコ焼き職人の方々が、作ってくださる本格的なタコ焼きなので、利用者からも「もっと欲しい」「たくさん食べたい」と大人気となりました。今年は、なんとスペシャルゲストとして、藤井勇治長浜市長が、源希倶楽部の皆さんと一緒に来所されました。七夕ということもあり、市長と一緒に短冊をお願いごとを書いて、笹にくくって、飾りつけをしました。おかげで綺麗で賑やかな笹となりました。市長のサプライズ来所と美味しいタコ焼きで、皆さん笑顔いっぱいの七夕を過ごすことができました。



## 2015チャリティきゃらばん 人形劇鑑賞

日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」  
2015 チャリティーきゃらばん



日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」のご招待による人形劇鑑賞が、7月21日湖北文化ホールにて行われました。

利用者の皆さんは、日頃あまり観る機会の少ない人形劇を非常に楽しみにして、会場に入られました。この人形劇は、観るだけでなく一緒に参加できる構成となっており、利用者さんは、大きな声で登場人物の応援をされたり、ゲームをされたりして、終始笑顔で楽しく和やかに過ごされました。



# 伊勢方面へ一泊旅行に行ってきました

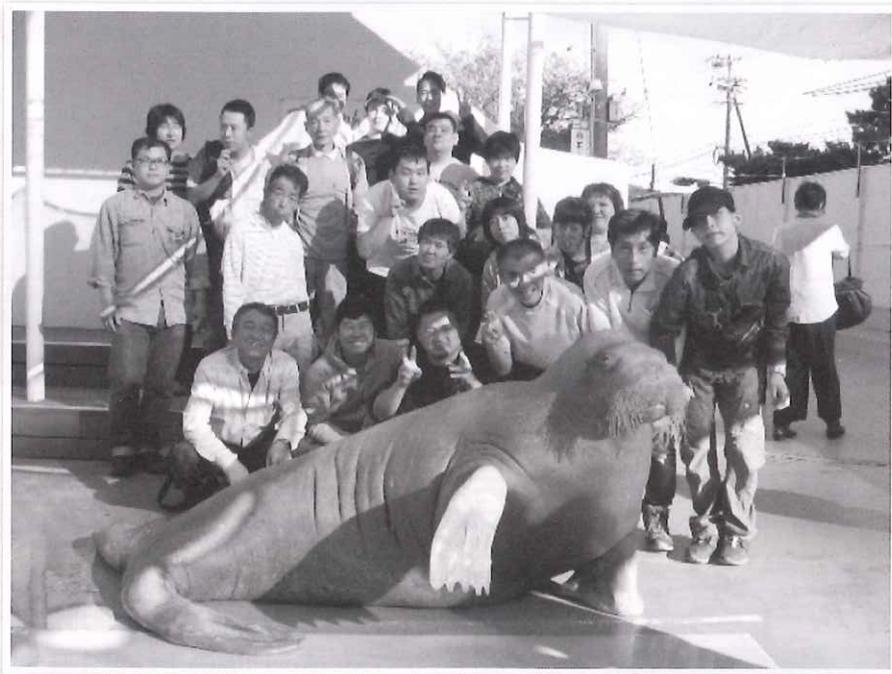
いぶきやま

爆弾低気圧一過の後、待ちに待ったいぶきやま就労継続支援B型の一泊旅行(10/2・3)は、好天にも恵まれて、笑顔笑顔の2日間でした。

1日目は、二見シーパラダイス、2日目は、お伊勢さん(内宮参り)と、一か所に十分に時間をとった日程のおかげで、のんびりと旅行を堪能することができました。

最大の盛り上がりは、何とんでも夜の宴会。乾杯早々カラオケが始まり、中には一人で2曲以上歌う人もいて大盛況。日頃の疲れを吹き飛ばすことができたのでは……?

皆さんの協力で大きなトラブルもなく、無事帰ってくることができました。旅行の楽しかった思い出を胸に、これからもお仕事がんばります。



セイウチさんと「はいチーズ!」

## ①②③ おすすめスポット vol.4

### 「清滝寺徳源院」

今回、紹介するのは米原市柏原にある清滝寺徳源院です。当院は、鎌倉時代に北近江の守護大名として活躍した歴代の京極氏の墓所となっており、国指定の史跡となっています。室町時代の頃、5代目当主バサラ大名の異名で有名な京極道誉が幕府の副将軍となり大変力を持って活躍し、境内には、道誉お手植えとされる道誉桜と呼ばれる桜も見られます。秋には紅葉も一段ときれいで多くの人々が訪れます。そのほか、室町時代に造られた三重の塔(県指定重要文化財)や山門も見どころです。柏原周辺には、ほかにも山道柏原宿・やいと資料館・成菩提院などの歴史を感じるものが、まだまだたくさんあります。ぜひ、あなたも柏原周辺を散策してみてください。



# 寄付と後援会入会のお願い

社会福祉法人湖北会后援会の趣旨にご賛同いただき、ご支援して下さる方々の寄付及び後援会への入会をお願い申し上げます。

## 1.寄付金

2.団体会員 ー□ 5,000円

3.個人会員 ー□ 1,000円

郵便振替口座

00950-8-232378

名義 社会福祉法人湖北会后援会

### ■後援会へのご寄付 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

釣部 博之 (故人)

### ■後援会入会と会費納入 (平成27年4月1日～平成27年9月30日)

ワークスさぼてん家族会

赤井耕太郎	赤井 力	足立 金悟	新井 吉廣	飯沼 重行	井関 光男	伊藤 賢隆
岩崎 茂夫	運行寺坊守	大岡 賢至	大塚 浩司	岡原 裕明	小川 洋一	小川 隆三
奥田 駿	織田 敏枝	筧 タカ子	加納 有香	川越はるゑ	川崎 一三	川崎 八郎
川崎 峰子	川幡 正子	神田 航平	北川賢太郎	北野 憲一	北村真佐美	木村 保子
國友 茂弘	久米 茂樹	桑山 修一	小竹 弘幸	是洞 晴一	佐野 丈広	佐野 実
七里 明	清水香代子	清水 恵子	清水 憲一	清水 幸一	清水 光夫	治村 巽
城楽 元一	杉江 博実	杉田 芳正	杉山 佳弘	千田 憲一	高橋 静生	竹中 昌子
田中 繁子	谷口 慶祐	多和田 進	塚腰 武男	土川 博司	角川さゆり	角川 清治
中川富喜三	中川 春代	中口 浩	中谷 進	中野 由夫	中村 憲二	中村 卓史
川地 久美	中村二三子	西川 清子	西川 博	西川美津子	西田 利彦	西村 精祐
二宮 和子	野一色悦子	野一色富男	野坂みさ江	野崎 吉雄	橋本 光志	馬場 利和
濱川 昌弘	速水 行子	東野 一郎	東野雄一郎	東野 義男	藤居 紀子	藤田 広一
藤本 千秋	藤森 真弓	前川 博之	前田 正史	松井 政治	松川 賢	松田裕香子
真野美佐子	馬淵 英幸	三橋寿美子	宮川 源行	三宅なおみ	宮崎 滋	宮本 恵司
宮本 晴美	森 邦子	盛 知明	藪田 敏雄	山口 正信	山口 芳美	山崎 悦司
山崎 善雄	山田 聡美	山田 淳	山田 素	山田 守克	山田 義一	山田 義富
山本美知子	吉田 章一	吉田 敏子	世森 敏治	領家岩太郎	領家 文子	脇坂 好夫
岸田 惣吾	岩崎 俊男	山口美穂子	山口 三郎	山本喜一郎	清水 文隆	土田 節子
末松 光子	巻幡 和正	匿名1名				

(敬称略 順不同)

後援会からの平成26年度助成金は、利用者の活動に有効に活用させていただいています。

## 支援センター「あ〜と」



放課後等デイサービスを開所してはや一年半となりますが、既に定員10名を超過してしまいました。このため活動場所のプレイルームは、元気な子ども達にとっては手狭となってしまう、そこで使われていない建物裏スペースを開拓することになりました。そこに今回、後援会助成金で購入のブランコを設置しました。心地よい風に触れながら、ゆらりゆらりと身を任せてみたりと、みんなが集まるお気に入りの空間ができました。

## ふくらの森

ふくらの森では、「リズムっこ」という名前で、音楽を楽しむ創作活動を実施しています。鉄琴やベルハーモニーを使って、ギター等のメロディーに合わせながら、それぞれに思い思いのリズムや音を鳴らして楽しんでいます。



## 湖北まこも



後援会よりいただきました「Wii」のカラオケセットは毎日、大活躍です。余暇活動の中でも特にカラオケは、利用者さんにとって大好きな活動の一つで、歌って聴いてみんなで楽しいひと時を過ごしています。



## 長浜商工会議所青年部活動に参加 《長浜YEG》

今年度より、「いぶきやま」の神田と「ワークスさぼてん」の嘉村が、長浜商工会議所青年部に所属させていただいています。青年部の中にもいくつかの部会がありますが、今回は、私たちが所属している『みらい長浜企業家創生プロジェクト』を紹介させていただきます。

『みらい長浜企業家創生プロジェクト』は、その名の通り未来に向けて、長浜で企業家を育てていくための活動を行っています。今年は、長浜北星高校のビジネス研究科（選択授業）の生徒さん14名とともに活動しています。活動内容は、株式会社の設立、役職員の選任、商品企画、出資プレゼン、販売及び利益配当といったことを体験してもらいながら授業を行っています。



現段階では、まだ商品企画の段階ですが、今後11月14日（土）に行われる着物大学のイベントへの出展を予定しています。それまでに商品を完成させて、出資者に売り方や販売価格、利益率などのプレゼンを行い、出資金を得て、それを元手に販売を行います。まだまだ商品開発で苦労していますが、最終的には、今回参加してくださった生徒さんが、成功体験となって将来長浜で企業家となっていただけのように、委員長を中心に頑張っています。

で・・・今回の商品ですが、うどんを使ったスイーツを考えており・・・8月31日（月）に試食会を行いました。実際のところ、そんなに生やさしいものではなく、まだまだ課題が山積みで厳しい意見もあり、四苦八苦しています。イベント時には、おいしいものが販売できるように取り組んでいきますので、近くにお越しの際には、ぜひ立ち寄ってみてください。

## さつまいも収穫 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩

「ふくらの森」では、創作活動の一環として園芸を取り入れています。昨までは、「湖北まこも」の畑で実施していましたが、今年は地域の方のご厚意により、町内の畑をお借りすることができました。

春先に苗を植え、その後草むしりや水やりなどして育ててようやく穫れたさつまいも。自分たちで丹精込めて育てたものが収穫できる喜びは、ひとしおで実にうれしいものです。ぜひとも、収穫したさつまいもは、みんなでおいしく食したいです。

また、さつまいもづくりを通じて、地域の方々といっしょにできる機会がくれたこともとてもよかったです。



## 編集後記

いよいよ紅葉シーズン到来です。

紅葉の織りなす美しい「色」に、私たちは感動と安らぎを覚えます。その独特の美しさは、日本家屋とともに調和していて、名所と呼ばれる所には、お寺や神社に代表される昔ながらの日本の原風景があり、その絶妙なハーモニーに、私たちは魅了されることになります。

広報「こほくかい」では、湖北地域の近隣のおすすめスポットをシリーズでお届けしておりますが、今回登場の「清滝寺徳源院」も、その歴史の奥深さが紅葉をいっそう引き立てるのだろうと感じます。

鮮やかに彩られる秋の風景を堪能できる一年に一度の貴重なこの時期、ぜひ皆さん心を癒されに、見どころにお出かけしてみてもはいかがでしょうか。



編集委員：ゆるり 服部 美穂